

## 今冬の電力需給バランスの報告について

平成24年10月12日  
北陸電力株式会社

当社は、本日(10月12日)、経済産業省からの報告徴収に基づき、今冬において仮に原子力発電所が再稼働しなかった場合の電力需給バランスについて同省に報告しましたのでお知らせします。

当社は、10月9日、経済産業省より、今冬において原子力が再稼働していない場合の電力の供給力及び需要の見通しについて報告するよう指示を受けました。

(平成24年10月9日お知らせ済み)

当社は、現在、電力の安定供給確保に向けて需給両面から対策を検討しているところですが、今回の指示を受け、現時点において見通すことができる取り組みを踏まえるとともに、お客さまにおける節電による需要減を織り込んだ今冬の電力需給バランスを作成し、本日、同省に報告しました。

この結果、今冬の供給予備率は概ね8%以上を確保できる見通しとなりました。

ただし、気温影響や大型電源のトラブルなど不確定要素を考慮すると厳しい需給状況となります。

なお、今冬の電力需給については、需給検証委員会において検証されることとなっているため、当社としても適切に対応してまいります。

以上

添付資料：今冬の電力需給バランス

## 今冬の電力需給バランス

厳寒(2011年度並みの気温)の場合 [発電端、単位:万kW, %]

	1月	2月
供給力	557	562
最大電力 ( )	519	519
供給予備力	38	43
供給予備率	7.3	8.3

節電影響による需要減( 18万kW) + 厳寒による需要増(+ 11万kW)を織込み

平年並みの気温の場合 [発電端、単位:万kW, %]

	1月	2月
供給力	557	562
最大電力 ( )	508	508
供給予備力	49	54
供給予備率	9.6	10.6

節電影響による需要減少( 18万kW)を織込み

最大電力を2011年度実績とした場合 [発電端、単位:万kW, %]

	1月	2月
供給力	557	562
最大電力	511	526
供給予備力	46	36
供給予備率	9.0	6.9

(注)上記の最大電力はいずれも一日最大で想定している